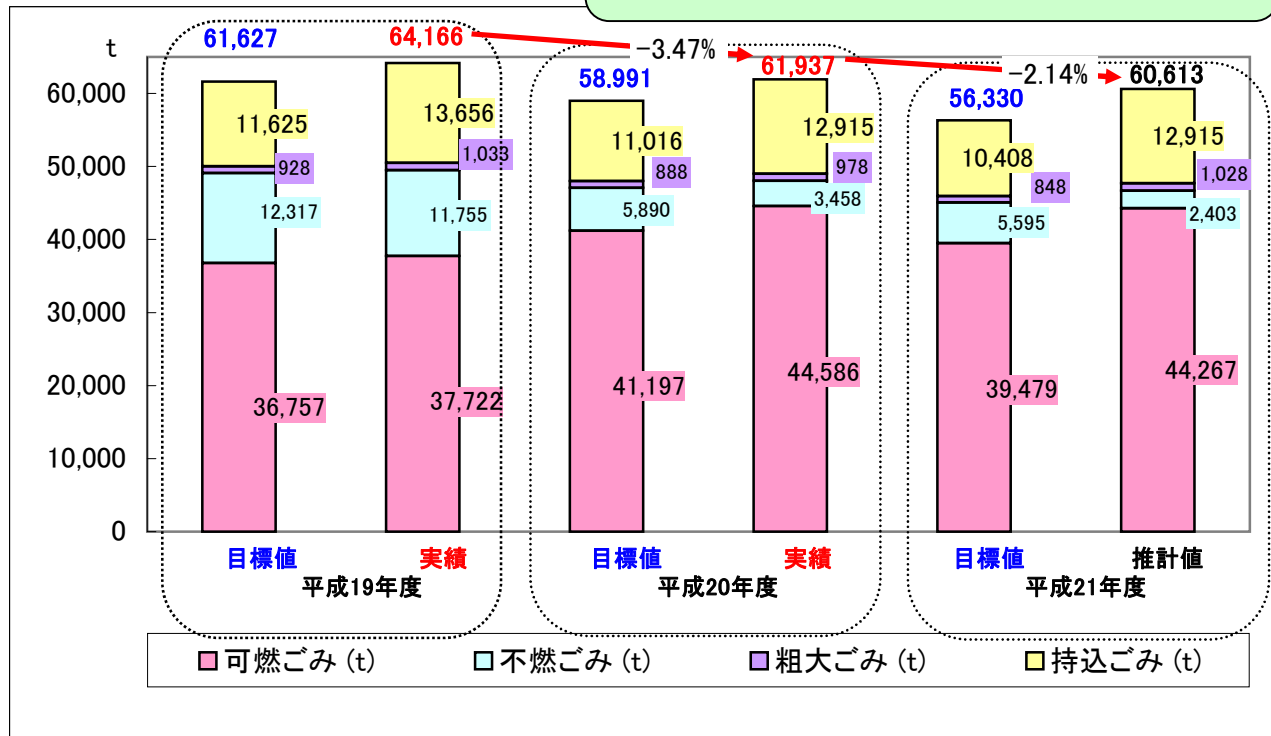


1 ごみ量の目標値と実績

【図1-1 年間総ごみ量の目標値と実績】

■各年度で、実績は目標値を上回っています。

○ごみ量の実績は、減少傾向で推移しています。



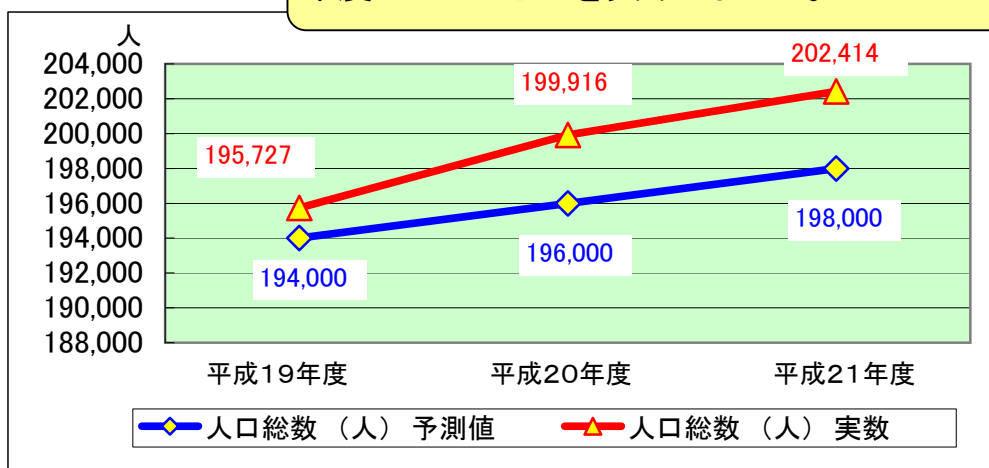
◆21年度…持込ごみ量算定が未調整のため、推計値とします。

【出典】清掃事業年報(東京二十三区清掃一部事務組合)

荒川区一般廃棄物処理基本計画(平成19年10月)

【図1-2 区内人口の推移】

・区内人口は、予測を上回る勢いで上昇し、平成21年度には20万人を突破しました。



人口は各年度内1月1日現在

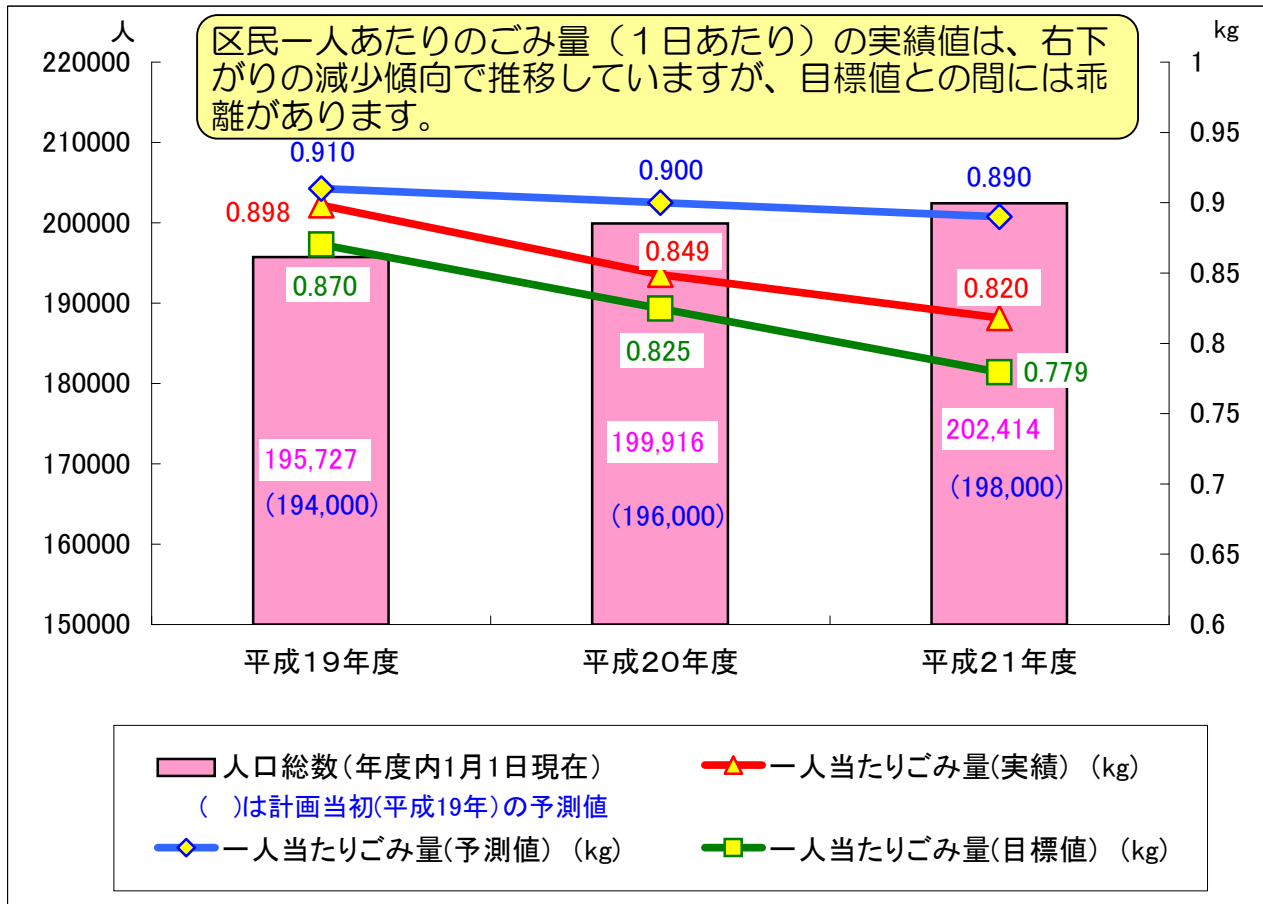
【出典】荒川区の世帯と人口(荒川区ホームページ)

荒川区一般廃棄物処理基本計画(平成19年10月)

2 区民一人あたりのごみ量(1日あたり)の推移【ごみ量全体ベース】

【図2-2】の年間ごみ量(予測値と目標値と実績)を、区民一人あたりのごみ量(1日あたり)に換算して、その推移状況を人口棒グラフと併せて表したグラフが【図2-1】です。

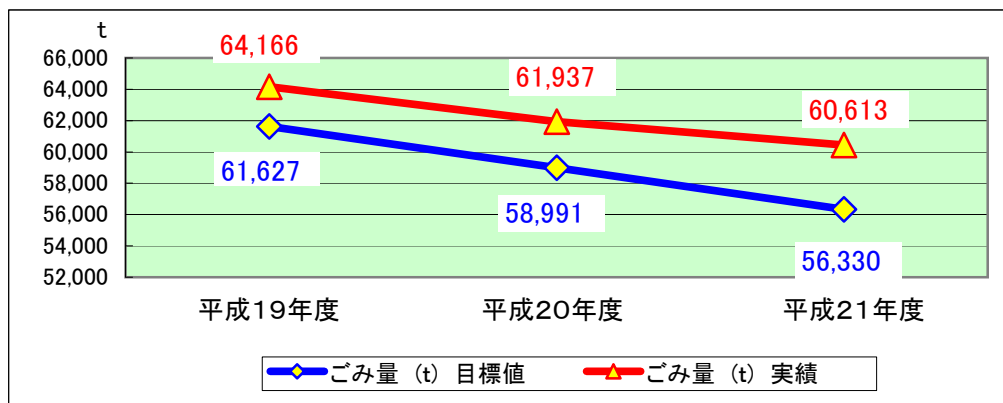
【図2-1 区民一人あたりのごみ量(1日あたり)の推移】



区民一人あたりのごみ量(kg) = 各年度のごみ量(kg) ÷ 人口総数(人)

【出典】清掃事業年報(東京二十三区清掃一部事務組合)
荒川区の世帯と人口(荒川区ホームページ)

【図2-2 年間総ごみ量(実績)の推移】



【出典】清掃事業年報(東京二十三区清掃一部事務組合)
荒川区一般廃棄物処理基本計画(平成19年10月)

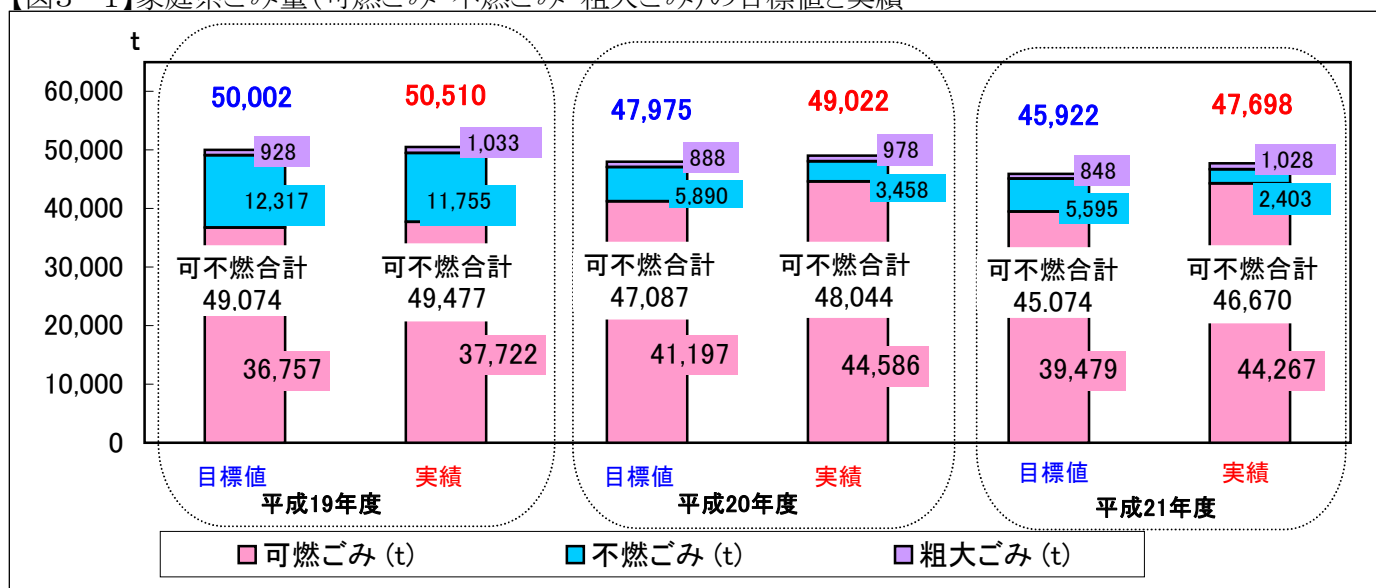
3 家庭系ごみ量の目標値と実績

<表3-1> 家庭系ごみ量(可燃ごみ・不燃ごみ・粗大ごみ)の目標値と実績

	19年度 (目標値)	19年度 (実績)	20年度 (目標値)	20年度 (実績)	21年度 (目標値)	21年度 (実績)
可燃ごみ (t)	36,757	37,722	41,197	44,586	39,479	44,267
不燃ごみ (t)	12,317	11,755	5,890	3,458	5,595	2,403
粗大ごみ (t)	928	1,033	888	978	848	1,028
合計(t)	50,002	50,510	47,975	49,022	45,922	47,698

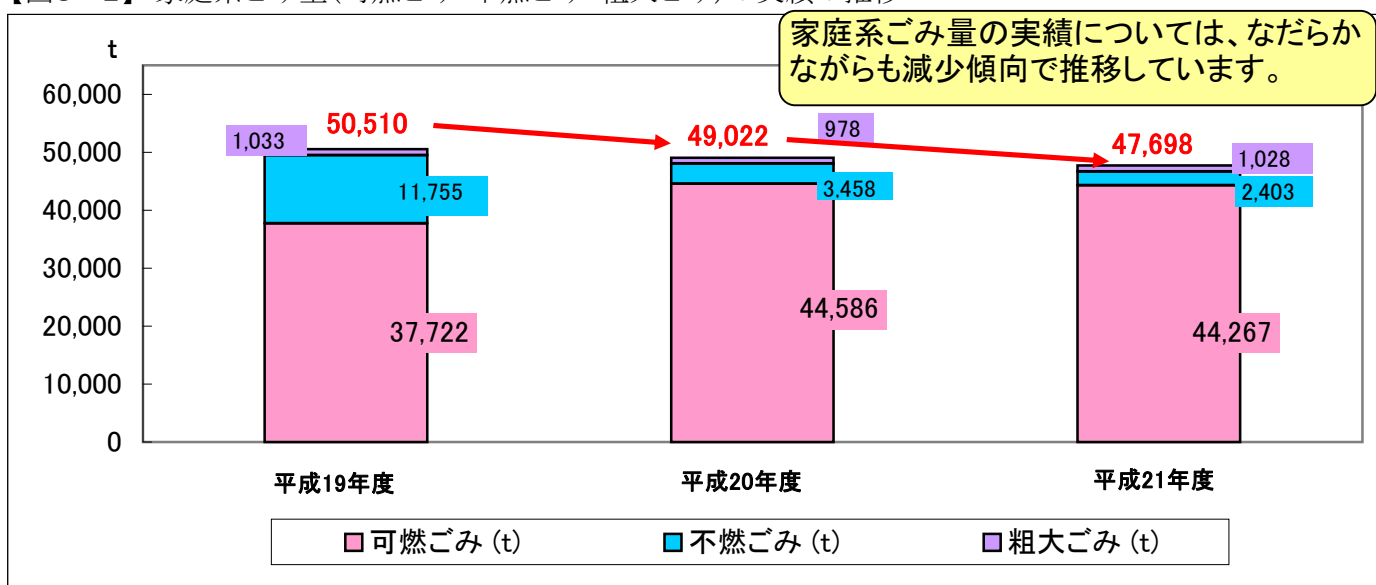
【出典】清掃事業年報(東京二十三区清掃一部事務組合)
荒川区一般廃棄物処理基本計画(平成19年10月)

【図3-1】家庭系ごみ量(可燃ごみ・不燃ごみ・粗大ごみ)の目標値と実績



【出典】清掃事業年報(東京二十三区清掃一部事務組合)
荒川区一般廃棄物処理基本計画(平成19年10月)

【図3-2】家庭系ごみ量(可燃ごみ・不燃ごみ・粗大ごみ)の実績の推移



【出典】清掃事業年報(東京二十三区清掃一部事務組合)
荒川区一般廃棄物処理基本計画(平成19年10月)

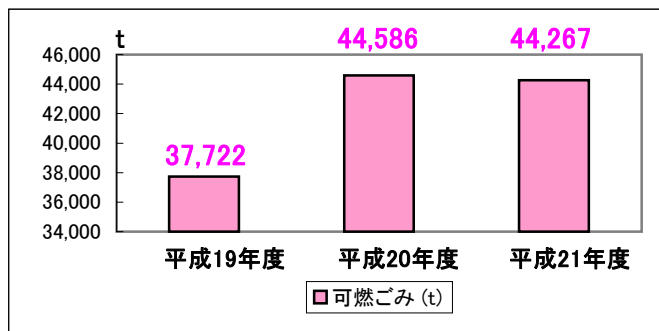
<表3-2> 家庭系可燃ごみの実績の推移

	19年度 (実績)	20年度 (実績)	21年度 (実績)
可燃ごみ (t)	37,722	44,586	44,267

家庭系可燃ごみの実績の推移は<表3-2>及び【図3-3】のとおりです。

20年度におけるサーマルリサイクルの本格実施により、不燃ごみとして処理していた廃プラスチック等を可燃ごみとして処理するようになったことから、可燃ごみの実績が増加しました。

【図3-3】 家庭系可燃ごみの実績の推移



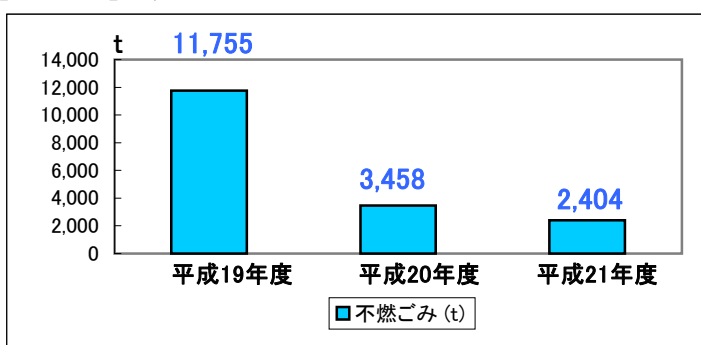
<表3-3> 家庭系不燃ごみの実績の推移

	19年度 (実績)	20年度 (実績)	21年度 (実績)
不燃ごみ (t)	11,755	3,458	2,404

家庭系不燃ごみの実績の推移は、<表3-3>及び【図3-4】のとおりです。

20年度におけるサーマルリサイクルの本格実施により、不燃ごみとして処理していた廃プラスチック等を可燃ごみとして処理するようになったことから、不燃ごみの実績が減少しました。

【図3-4】 家庭系不燃ごみの実績の推移



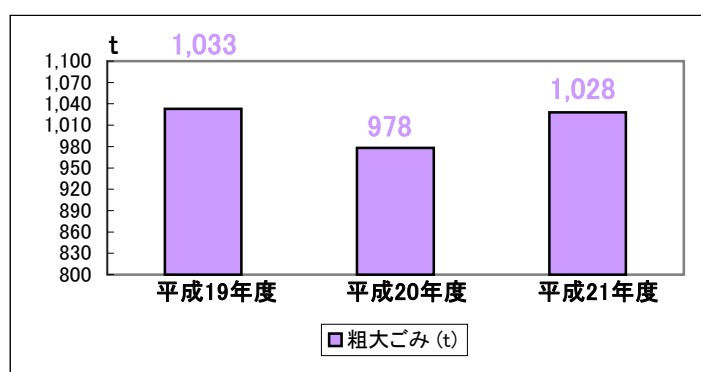
<表3-4> 家庭系粗大ごみの実績の推移

	19年度 (実績)	20年度 (実績)	21年度 (実績)
粗大ごみ (t)	1,033	978	1,028

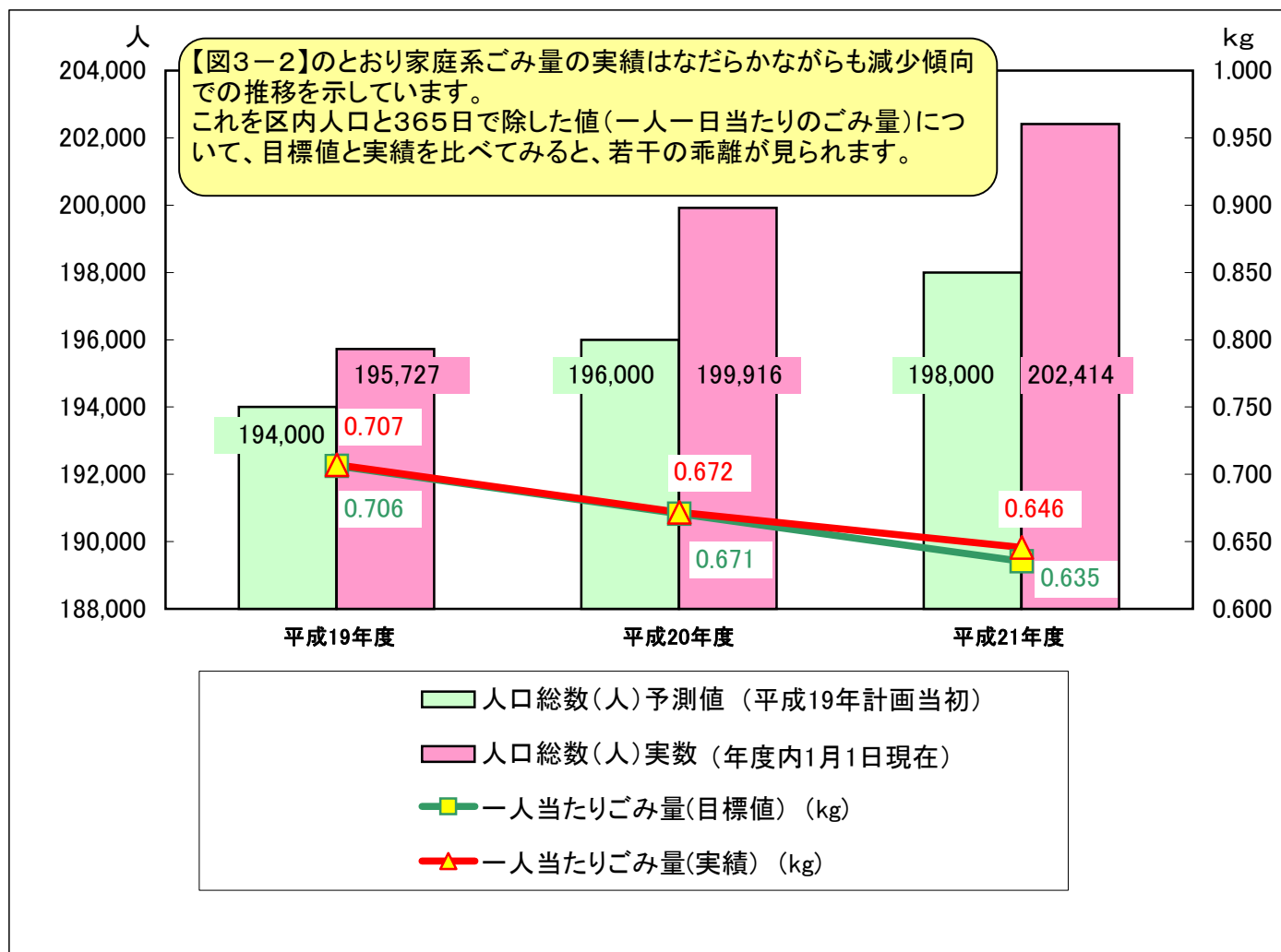
家庭系粗大ごみの実績の推移は、<表3-4>及び【図3-5】のとおりです。

19年度以降、粗大ごみの処理量はほぼ横ばいで推移しています。

【図3-5】 家庭系粗大ごみの実績の推移



【図3-6】 区民一人あたりの家庭系ごみ量(1日あたり)と区内人口の推移



◆区民一人あたりのごみ量(kg) = 各年度のごみ量(kg) ÷ 人口総数(人) ÷ 365(

【出典】清掃事業年報(東京二十三区清掃一部事務組合)
荒川区の世帯と人口(荒川区ホームページ)

以上のとおり、家庭系ごみの実績については、あと一歩ながらも目標値には至っていない状況にあることから、ご家庭に向け、より一層のごみ減量に向けた普及啓発等の取組みが不可欠となります。

4 事業系ごみ量の目標値と実績

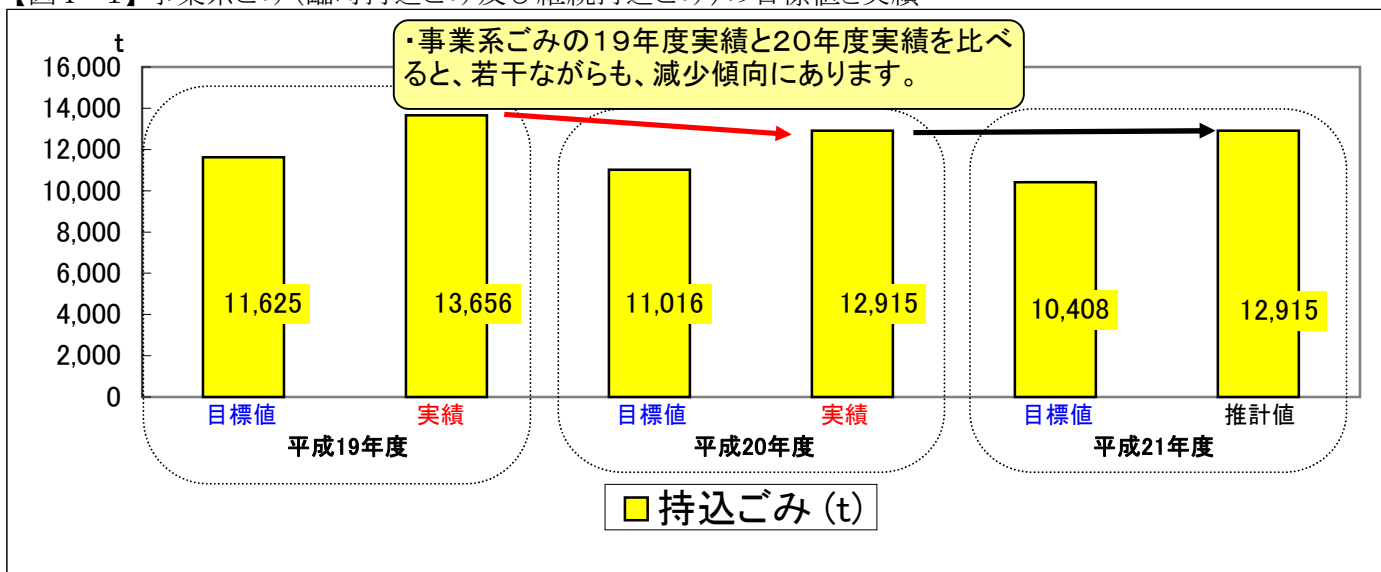
<表4-1> 事業系ごみ(臨時持込ごみ及び継続持込ごみ)の目標値と実績

	19年度 (目標値)	19年度 (実績)	20年度 (目標値)	20年度 (実績)	21年度 (目標値)	21年度 (推計値)
持込ごみ (t)	11,625	13,656	11,016	12,915	10,408	12,915

◆21年度…持込ごみ量算定が未調整のため、推計値とします。

【出典】清掃事業年報(東京二十三区清掃一部事務組合)
荒川区一般廃棄物処理基本計画(平成19年10月)

【図4-1】事業系ごみ(臨時持込ごみ及び継続持込ごみ)の目標値と実績



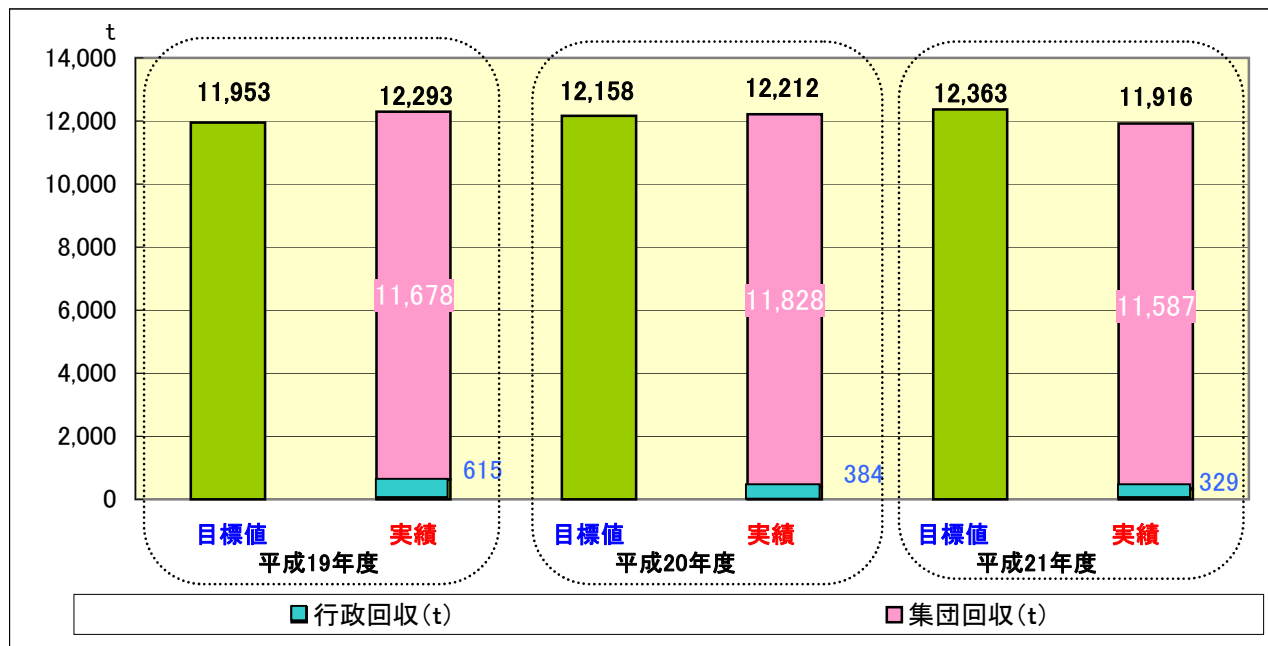
【出典】清掃事業年報(東京二十三区清掃一部事務組合)
荒川区一般廃棄物処理基本計画(平成19年10月)

事業系ごみ量の実績は表1、図1のとおり減少傾向にあります。しかし、各年度ともに目標値を越えているため、事業者に対する排出指導等により一層のごみ減量に向けた働きかけ等が必要となります。

5 資源回収量の目標値と実績

荒川区の資源回収量(目標値と実績)は、【図3】のとおりです。

【図3 資源回収量の目標値と実績】 ◆目標値は、行政回収と集団回収の合計値



【出典】清掃事業年報(東京二十三区清掃一部事務組合)

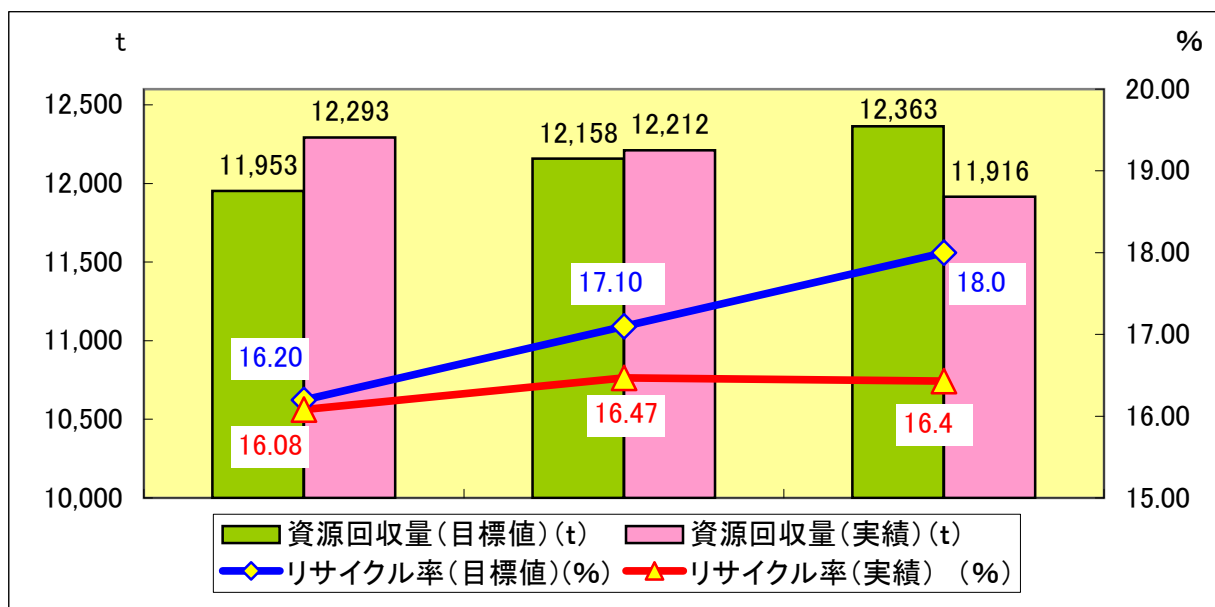
資源回収量の実績は各年度ともに目標値と同程度で推移しています。

回収量の伸びが滞っている原因としては、新聞購読者数の減少や景気後退の中で新聞折込チラシが減るなど、このような状況の中で古紙回収量が減少したことが考えられます。

6 リサイクル率の推移

リサイクル率の目標値及び実績の推移は、【図4】のとおりです。

【図4 リサイクル率の推移】 $\text{リサイクル率} = \text{資源回収量} \div (\text{資源回収量} + \text{ごみ量})$



【出典】清掃事業年報(東京二十三区清掃一部事務組合)

リサイクル率の実績値については、全体として上昇傾向で推移してきていますが、目標値に至っていない状況にあります。したがって、更なるリサイクル率の向上を目指して、より一層のごみ減量に向けた普及啓発や新たな資源化のための仕組み作りが不可欠となります。